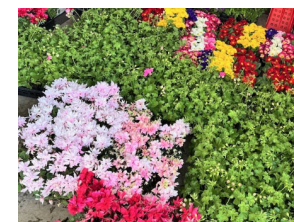


北海道花き振興協議会（北海道）

協議会構成団体：北海道花き生産連合会、北海道鉢花生産組合、北海道ばら研究会、ホクレン農業協同組合連合会、北海道農業協同組合中央会、北海道芝生生産者協同組合連合会、(株)札幌花き地方卸売市場、日本花き卸売市場協会北海道支所、札幌花き園芸(株)、はまなす花き(株)、北海道植物(株)、(一社)全国花卸協会東北・北海道ブロック札幌支部、北海道生花商協同組合、北海道フラワーガーデン協会、北海道園芸商同友会、(一社)日本ハンギングバスケット協会北海道支部、北海道いけ花連盟、北海道教育庁、北海道

対象品目

切り花：スターチス、カーネーション、ゆり、ばら、トルコギキョウ、アルストロメリア、キクなど
鉢もの：シクラメン、ポインセチアなど
花壇用苗もの：ベコニア、ゼラニウム、カリブラコア、コリウス、ジニアなど



< 取組内容 >

1. 花き流通の効率化等の取組

- ・輸送コストの低減に向け、ばらの輸送形態別日持ち試験、鮮度保持装置*1を使用したトマトとの混載輸送試験を実施した。
- ・出荷ロスの低減及び需要期に対応した出荷の実現に向け、アルストロメリアの冷蔵保存時間と日持ちの関係性の検証、鮮度保持包装資材*2を使用した2週間の長期冷蔵保存による、アルストロメリア及びカーネーションの日持ち効果の検証を実施した。
- *1水分の蒸発を防ぎ、菌の増殖を抑制
- *2花きの呼吸抑制と水分蒸散調整により鮮度劣化を抑制

2. 新たな需要開拓、消費拡大に向けた地域段階の取組

- ・道産花きの消費拡大及び家庭における花きの利用定着を図るため、商業施設やモデルハウス等での道産花きの展示を実施した。
- ・将来の花きの消費を担う子どもたちや若い世代の花きに対する興味の醸成や購入意欲の向上を目的に、小学校や幼稚園などにおける花育体験、社会人向けの園芸体験を実施した。

3. 産地の花き生産の課題解決に資する技術実証等

- ・近年の気候変動による高温や強風への対策として、細霧冷房を活用したデルフィニウムの生産性向上に向けた実証、防風ネットの設置による露地栽培ひまわりにおける倒伏防止による出荷率向上に向けた実証などを実施した。

< 取組の成果 >

- ・ばらの日持ち試験では、空輸において常温輸送のため高温に置かれていたことなどにより日持ちの短縮が確認されたが、現行のバケット輸送と、段ボール梱包との間で日持ち差は見られず（図1）、輸送効率の向上が見込まれた。混載輸送試験では、トルコギキョウ、あじさい、スターチスで鮮度保持装置の照射により1.4日～2.0日間日持ちが延長した。
- ・アルストロメリアの一部の品種で、売り立て日から2日冷蔵よりも4日冷蔵の方が日持ちが長くなる結果が得られた（写真1）。長期冷蔵保存では、アルストロメリア、カーネーション共にストレスが見られたが、品種によって鮮度保持包装資材の適応性や長期冷蔵への耐性が異なることが分かった。

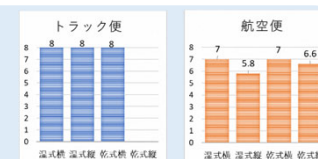


図1：ばらの輸送形態別日持ち日数（8月平均）



写真1：アルストロメリアの冷蔵保存時間別日持ち日数の比較 左：0日間、中：2日間、右：4日間

- ・道内各地で実施した道産花きの展示やイベントでは、延べ21万人ほどが来場し、消費者に向け広く道産花きをPRすることができた。
- ・花育体験・園芸体験に計1,913名が参加し、職場におけるアレンジメント体験の参加者アンケートでは、回答者の96%が「花を飾ることで職場は良い環境になる」と回答した。親子寄せ植え体験の参加者アンケートでは、回答者の50%が「体験参加前後で家庭での花きの購入頻度が増加した」と回答した。



左：幼稚園における花育体験、右：モデルハウスにおける道産花き展示

- ・猛暑の影響で想定を下回る収益となったものの、細霧冷房の導入により増収が見込まれ、病気の発生やノズルからの液垂れによる品質への影響も見られなかった。防風ネットの設置により、慣行区の製品率44.8%に対し、試験区（設置区）の製品率は65.1%となり、所得が向上した。防風ネットによって風速が低下（図2）し、花茎の曲がりや傷が少なかったためと考えられる。

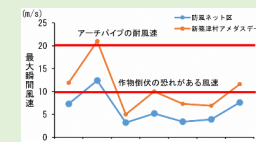


図2：試験区（防風ネット設置区）とアメダスデータとの最大瞬間風速の比較

< 今後の取組予定 >

- ・運送業者の負担軽減や積載率向上に向け、RFIDタグや荷役器具を用いた荷待ち時間等の短縮の検討、野菜との混載を想定したエチレングスの影響の検証などを行う。
- ・高温や燃油価格高騰対策として、新たなハウス形状の検討、地下水熱交換器による鉢花生産における夏期のハウス内の冷却効果、冬期の燃油削減効果の実証などを行う。
- ・花育体験を通じて、将来の花きの消費を担う子どもたちやその保護者を対象に花きのある日常を提案し、家庭での花きの購入頻度や金額の変化などについて検証する。